

市政をもっと身近に！わかりやすく！

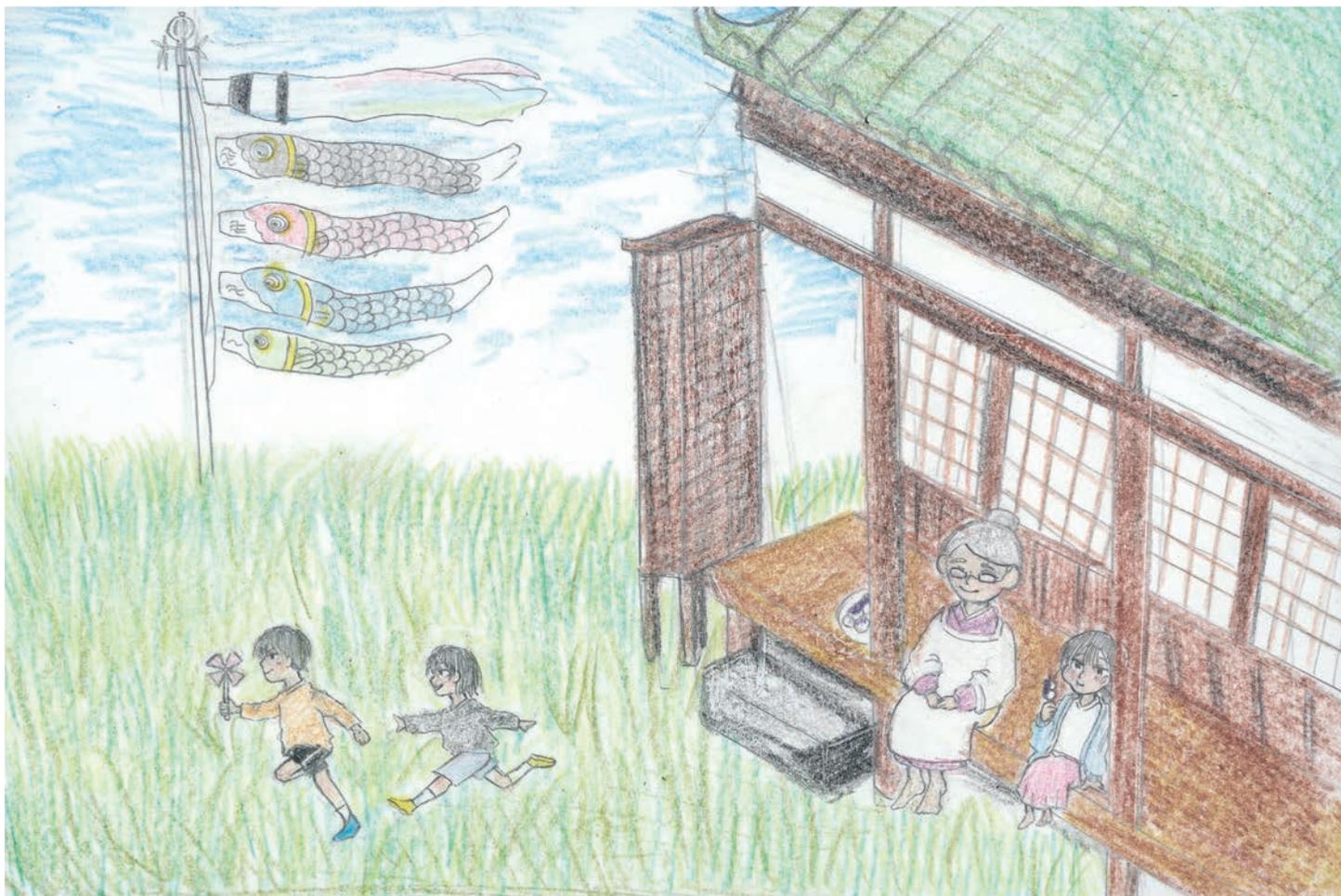
天童市議会だより

2025

5.15

No.188

3月定例会



イラスト作品名「風薫る五月」（題字とイラストの作者紹介は、18ページをご覧ください。）

集い合い 知恵を寄せ合い 明日を想い

特集① テーマ別に意見交換！議会報告・意見交換会を開催

特集② 令和6年度 政務活動費の報告

テーマ別に意見交換！

特集① 議会報告・意見交換会を開催

1月19日、市総合福祉センターで、議会報告・意見交換会を開催しました。
今回は、その様子や意見交換会で出たご意見などを紹介します。



■テーマ別に グループで懇談

市議会では、天童市議会基本条例に基づき、議会報告・意見交換会を開催しています。令和6年度は5月に地域を訪問するスタイルで行ったほか、令和7年1月にはテーマ別に話し合うスタイルでの意見交換会を行いました。

今回は、19人の方から参加をいただきました。小グループで話し合う形式での開催は令和5年から始めて3回目になります。市内の各地域から集まった参加者からはそれぞれのテーマごとに活発な意見が寄せられ、議員との話し合いで中身を深めました。

議会報告・意見交換会でいただいたさまざまなご意見やご要望は、議会内で対応を協議し、執行部とも情報共有を行いながら、今後の市政発展のためにつなげていきます。

このたびの内容をまとめた報告書は、市立公民館及び市ホームページでご覧いただけます。



■ 三つのテーマで 意見交換

市民の皆さんと話し合いをより深めるために、「地域活性化について」、「福祉・子育て支援について」、「スポーツ全般について」の三つのテーマに分かれて意見交換を行いました。意見交換会の中で話し合われた内容の一部をご紹介します。

○ 地域活性化について

- ・ 町内会の役員がなり手不足のため、一度役員をすると辞められない。
- ・ コロナ禍で地域行事が減少し、地域活動が低下している。何とかしなければならぬという声もある。
- ・ 市報の配布が大変である。郵送や外部委託はできないのか。
- ・ 河川清掃のそもその目的について、もう一度考え直してはどうか。
- ・ 他市町村ではコンパクトシティ化を目指しているところもあるが、天童ではどのような方向性なのか。
- ・ 伝統行事を守りつつ、新しいものを見出すことが活力につながる。
- ・ そのハブになる人や場所が必要。
- ・ 子どもたちがもっと活躍できる場を提供していくべき。



○ 福祉・子育て支援について

- ・ 最近子どもだけで留守番をさせるのも不安。学童に通っていない子どもが安心して放課後を過ごせる場所や環境が必要。
- ・ 子どもの数が減少している学校もある。学区の見直しの話は出ているのか。
- ・ 免許の返納者が増えている。タクシー券の助成は、申請が大変だという声がある。もっと使いやすくしてほしい。
- ・ 子ども食堂の開催場所や日数を多くできないか。本当に必要な人に行き渡っていない。
- ・ 社会福祉課、子育て支援課などがあるが、担当窓口がよく分からないので、ワンストップ窓口があるといい。

○ スポーツ全般について

- ・ 地域クラブが中学生の部活動を行う場合は、市スポーツセンターの夜間照明料金を完全無償化にしてほしい。
- ・ 部活動地域移行に伴い、土日祝日の指導員を全競技に配置してほしい。
- ・ 市野球場の雨漏り等に対し、大胆な改修を要望する。
- ・ モンテディオ山形の新スタジアム建設について、市の関わりと全容について知りたい。

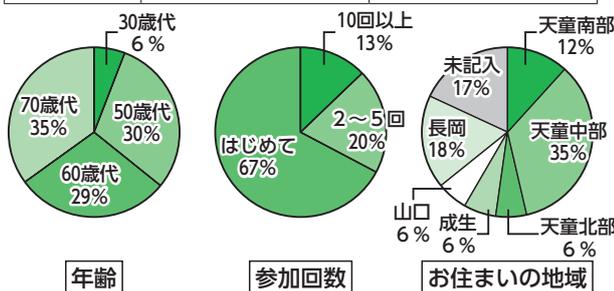


■ アンケートで いただいたご意見

- 子育て支援について意見交換をしたいと思いましたが、議員の方々の回答や、まとめも分かりやすく、充実した会になった。
- もう少し寒くない時期に開催してほしい。
- テーマが絞られていたので、意見が出しやすくて良かった。
- 色々な意見が出た中で、共感できる考えがあり、良かった。
- 議員が親身になって話を聞いてくれたので、ありがたかった。

参加者へのアンケート 集計結果

参加者合計	アンケート回答者数	アンケート回答率
19	17	89.5%



3月定例会

インターネットで議会中継

天童市議会

で



検索

<https://www.city.tendo.yamagata.jp/congress/>

【審査日程】

月 日	内 容
2/27(木)	本会議 (会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など)
3/3(月) 3/4(火)	本会議 (市政に対する一般質問)
3/5(水)	総務教育常任委員会 (付託案件の審査)
3/6(木)	環境福祉常任委員会 (付託案件の審査)
3/7(金)	経済建設常任委員会 (付託案件の審査)
3/10(月) ~13(木)	予算特別委員会 (付託案件の審査)
3/14(金)	予算特別委員会 (討論、表決)
3/21(金)	本会議 (委員長報告、質疑、討論、表決など)

令和6年度第6回市議会定例会（3月定例会）は、2月27日から3月21日までの23日間の会期で開かれました。

初日の本会議で、市長提出の報告案件1件、人事案件2件について承認・同意をしました。また、令和6年度各会計補正予算議案7件を原案のとおり可決しました。このほか、令和7年度各会計予算や条例議案等計22件及び請願1件については、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、審査を経て最終日の本会議で採決が行われました。

また、最終日の本会議では、報告案件2件、人事案件2件と委員会提出議案2件が上程され、採決が行われました。

(採決結果は14ページに掲載してあります。)

市政に対する一般質問

市政に対する一般質問は、3月3日・4日の2日間の日程で、12人の議員が行いました。指定避難所における環境衛生や、インフルエンザ感染拡大防止などについて、市長や教育長等の見解を求めました。※議員の原稿をそのまま掲載しています。

質問者と質問事項

てんどう創生の会

〔遠藤 喜昭 議員〕

■ 新市長の公約実現に向けた取り組みについて

〔半田 大介 議員〕

■ 人口減少社会に対応したまちづくりについて

■ 部活動地域移行に向けた本市の取組みについて

〔林 正人 議員〕

■ 地球温暖化に負けない米作りの展開について

〔三宅 和広 議員〕

■ 天童温泉街の景観形成について

清新会

〔佐藤 孝一 議員〕

■ 天童のまちの魅力と観光について

■ 道路の安全確保について

〔鈴木 照一 議員〕

■ 新市長が立ち上げる三つのプロジェクトチームとは

■ 防災機能の強化を

■ 市立天童中部公民館のリノベーションを

〔新関 知己 議員〕

■ 指定避難所の環境衛生について

■ 市将棋資料館のリノベーションについて

〔滝口 茂之 議員〕

■ 子育て支援と教育について

■ 豊かさを実感できるまちづくりについて

会派に所属していない議員

〔横山 愛 議員〕

■ 持続可能で多様なスポーツ・文化活動環境を確保するために

■ 気候変動に対応した果樹栽培について

〔斉藤 美千代 議員〕

■ 予防接種事業について

■ 将棋を授業に取り入れることはできないか

〔狩野 佳和 議員〕

■ 市長の選挙公報での公約について

■ インフルエンザ感染拡大防止のために

〔伊藤 和子 議員〕

■ 支援が必要な子どもたちの現状をどう捉えているか

■ インクルーシブ教育の観点から市で取り組んでいることは

1

遠藤 喜昭 議員



新関市長公約の人口減少問題への挑戦とは



詳しくはコチラ

Q 市長は公約で「住宅地の整備促進による人口減少問題への挑戦」を掲げている。本市の人口は、まもなく6万人を割り込むとみられ、周辺地域では若者の流出に歯止めがかからず、町内会や消防団などの活動・運営が困難になってきている。人口減少対策とは、この現状を受け止めて持続可能な運営ができるよう進めていくことも含むと理解している。大規模な団地造成に目が行きがちだが、周辺地域についてもミニ団地や空き家活用などにより、移住定住につなげ、均衡の取れるようにしっかりと検討していただきたい。

A 若者の定住を促し、安心して子どもを産み育てられる環境の構築が必要で、その受け皿として住宅地を整備していき、市街地及び周辺地域のバランスを取りながら検討していく。また、人口減少対策として令和7年度に設置する「田園集落活性化」に関するプロジェクトチームにおいてこれまで鋭意取り組んできた事業の検証を進める。皆さまのご意見もいただき、さまざまな施策を考えていく。



2

半田 大介 議員



人口減少社会に即したまちづくりへの取組み



詳しくはコチラ

Q 現在、本市を含む多くの自治体が直面している人口減少問題について対策が求められている。本市も約6万3800人を数えた人口はまもなく6万人を割り込む状況。生産年齢人口の顕著な減少により、地域の停滞や労働力・活力不足が深刻化することが予想されるが、その状況をどう分析し、今後予想される社会構造の変化やリスクに対しどのような対策を講じるのか、本市としての見解を伺いたい。

A 税収の減少や産業への影響が懸念されている。対策としては情報発信や移住相談会への出展、多様な支援金などの対策を行い、本市への転入者を増やす努力を行っている。

Q 若者の地元定着やU・イターンを促すには、魅力的な情報発信や、商工会議所、地元企業との連携強化が必要と考えるが、本市の取組みを伺いたい。

A 各種相談会への積極的な出展を通じた移住・Uターン希望者への接触回数機会の増加や、商工会議所、地元企業と連携し本市のPR強化に取り組んでいきたい。



3

林 正人 議員



暑さに強い水稻新品種普及に向けた布石は



詳しくはコチラ

Q 県では、ことし2月に「地球温暖化に対応した農林水産研究開発ビジョン」の次期ビジョンの作成を進め、また、暑さに強く収穫量に優れた水稻の新品種「山形142号」を2027年度にデビューさせる方針を発表した。最近では、猛暑の影響などから米不足が顕著となり、価格が高騰して国民の危機感が高まっている。市では、生産者の視点に立つとともに、消費者を米不足から守るための対策が求められる。県が新品種を推進した際は、生産者側への迅速な情報提供と支援が求められる。毎年のように酷暑・猛暑が予想される中、市としての体制を伺う。

A 県では、生産・流通販売方針を検討する予定であるが、その詳細な情報は、まだ示されていない状況である。なお、平成30年に本格的に販売を開始したときは、前年度に栽培マニュアルを作成して、生産組織説明会が開催された経緯があることから、同様の対策が取られるものと考えられる。その際は、関係機関と連携し、遅滞なく周知に取り組んでいく。

4
みやげ
三宅 和広
議員



詳しくはコチラ

天童温泉街の景観形成
のための財源として



Q 入湯税の税率を引き上げる自治体が出てきている。引き上げた財源を基に観光振興を図ろうとするものである。

本市においても入湯税を引き上げ、天童温泉街の景観形成や観光振興をさらに進めるための財源としてはどうか。

A 割高感により宿泊者の減少が懸念されるため、これまでと同様の税率としていく考えである。よりよい景観をつくるための財源としては、ふるさと納税等も活用していきたい。

Q 例えば「天童市は入湯税を300円にします。その税収は、観光関係の施設・設備の充実のために使わせていただきませ」と明確にした上で実施すれば、それほど割高感はないのではないか。

A やはり宿泊客の動向に影響を及ぼすことが懸念される。天童温泉の事業者などの皆さまが景観形成のための取組みとしてどのようなことを考えているのかを意識共有した上で、入湯税率の引上げではなく、補助金などの特定財源を活用する方向で考えている。

5
さとう
佐藤 孝一
議員



詳しくはコチラ

将棋の聖地を目指して
のまちづくり



Q 「将棋のまち」から「将棋の聖地」に変えていくためには。

A 先人の努力により、将棋といえば天童市というように内外に知られているが、近年では将棋による町おこし、PR等に力を入れる市町村が増えており、人間将棋も天童市唯一のものであったが、国内で二、三すで行われているところがあ。先人が温めて育てた将棋文化を唯一無二のものにしたい。

現在、本市では伝統的工芸品の天童将棋駒の後継者育成講座や、プロ棋士の誕生を目指し育成教室などに取り組んでいる。全国規模の小、中学生の大会を開催し、未来のプロ棋士を目指す子どもたちの憧れの地となるよう取り組んでいる。「つくる」「指す」「魅せる」取組みを継承しつつ、市民と一緒に新たな取組みを創出し、全国屈指の将棋のまちからさらに進化させ、将棋の聖地を目指していく。

6
すずき
鈴木 照一
議員



詳しくはコチラ

天童中部公民館を
高機能施設へ



Q 市立天童中部公民館は、地域の交流の場や、社会教育・生涯学習の拠点としてだけではなく、隣接する複数の施設の機能を集約した高機能施設として再整備し、限られた公共用地の効率的で効果的な利活用を実現するエリア全体をデザインしたりノベーションを、近い将来に向けて検討してはどうか。

A 市立天童中部公民館は、市中心部に立地し、利便性が高いことなどから、施設利用者数が他の市立公民館と比較して最も多く、地域外からの利用や全市的な事業も多い。今後も地域の生涯学習や地域づくりの拠点として活用するため、施設の老朽化対策としての大規模改修を検討するとともに、施設の立地特性や利用状況に鑑み、施設・設備の更なる充実について検討する。

また、市立天童中部公民館付近に隣接する市勤労青少年ホームや市農業センターの今後の在り方については、財政計画や人口動態を含めて、将来の課題と捉えている。



7

にいぜき
新関 知己 議員



詳しくはコチラ

市将棋資料館の
リノベーションに王手



Q インバウンド対策や国内観光旅行者からの要望として、市将棋資料館の入館料をキャッシュレスに移行できないか伺いたい。

A キャッシュレス決済は、特に外国人観光客には、必要であると考えている。対応するには、手数料等の課題があるので、市将棋資料館の指定管理者である大童市観光物産協会と協議していく。

Q 市将棋資料館には珍しい収蔵品が多くあるが、なかなか人目に触れることがない。そこで、収蔵品を撮影して、デジタル化し、市将棋資料館やその2階の観光情報センターで放映できないか。

A 展示し切れない収蔵品を撮影しモニター等で紹介することは、有効な取組みである。また、撮影した画像等は、インターネット等を活用したPRにも利用できる。今後検討していく。



8

たきぐち
滝口 茂之 議員



詳しくはコチラ

「出羽の三森」を
新たな観光資源に！



Q 本市では、令和4年に天童古城の主郭発掘調査報告書をまとめたが、この結果を観光面でのように活用しているのか。

A 調査は平成29年度から令和2年度にかけて行われ、令和4年3月に報告書を発行した。愛宕神社西側に調査成果の説明板を設置し、市民が利用するクアオルトのコースや観光ガイドが勧めるまち歩きコースの一部として活用している。

Q 舞鶴山は八幡山、越王山と合わせて「出羽の三森」と呼ばれ、歴史的にも興味深い場所である。この一帯をリノベーションし、新たな観光資源や市民の憩いの場としてはどうか。また、貴津沼周辺の道路は、崖崩れの恐れから現在は通学路として使えない状態にあり、これらも含め整備を行ってはどうか。

A 「出羽の三森」の整備等については、現在のところ計画はない。ただ、市民の皆さまの安全・安心を守ることは当然である。そうした観点も含め、総合的な意味で、豊かさが感じられるまじづくりにこれから邁進していきたい。



9

よこやま
横山 愛 議員



詳しくはコチラ

部活動の意義を失うこと
となく地域展開へ



Q これから中学部活動は、サービス業としての地域スポーツクラブ化、総合放課後サービス業のようなものになっていくのか。

A 部活動の地域展開、地域スポーツクラブはこれまでどおり継続していく。総合型地域スポーツクラブ（多世代、多目的、多志向）については、今後スポーツの多様化ということが進んでくることを想定すると、民間の事業者の力が一定程度必要になってくる部分と考え、将来を見据えていきたい。

Q 学校部活動の教育的意義・役割を継承・発展させながら地域展開をしていってほしいが、地域の指導者を育成するための研修プログラムはあるのか。

A 県では取り組んでいるが、子どもたち一人ひとりが充実した活動をするためには非常に重要だと認識している。本市としても検討しなければならぬ大きな課題だと考えている。今後、研修については計画していきたい。

10

さいとうみちよ
齊藤美千代

議員



詳しくはコチラ



ワクチン接種事業の
対応について伺う

Q 子宮頸がんワクチンは平成25年4月から定期接種に組み込まれ、約2カ月で勸奨が差し控えられたが、理由を伺う。

A 接種後に報告された多様な症状等について、国民に対し十分に情報提供できないことから、国の指示に基づき勸奨を差し控えていた。

Q 令和3年に再開する際、安全性が確認されていたのか。ワクチンの種類は変わっていない。9価ワクチンが加わり更に健康被害が増えている実態もある。接種券送付時に副反応などのデメリットや、予防接種を受けるかは自己判断で選択ができることを明記してもらえないか。

A 接種券の送付時には、国で作成したパンフレットを同封している。ワクチン接種の効果、リスク及び健康被害救済制度について案内している。

Q 带状疱疹ワクチンの接種は、個人の判断であること、効果や副反応リスクも案内してもらえないか。

A 効果やデメリット、個人の判断で接種を受けていただく旨の周知に努めていく。

11

かの
狩野

よしかず
佳和

議員



詳しくはコチラ



小中学校に同時検査
キットを常備すべき

Q 毎年、インフルエンザが流行し、全国各地で学級、学年、学校閉鎖が起きており、市内の小中学校も例外ではない。コロナ・インフルエンザ同時検査キットを小中学校に常備し、発熱児童・生徒は直ぐに検査し、陽性時には退室させることで学校での感染拡大を防げる。また、原因が分かれば、発熱医療機関の混雑緩和にもなるため、導入すべきと考える。

A 現在、発熱等、風邪症状時には、早急に保健室で対応し、速やかに保護者に迎えに来てもらうことで感染拡大の防止に努めている。

厚生労働省の通知で、小学生以下の子どもが発熱等の感冒症状を生じた場合、検査キットの結果によらず、医療機関等を受診することとある。また、学校現場からも、医療行為に近い対応を行うことは是非もある。さらに、検査のタイミングでは偽陰性になることもあり、結果を過信することで、感染が拡大する可能性もあり、検査キットの導入は考えていない。

12

いとう
伊藤

かずこ
和子

議員



詳しくはコチラ



支援が必要な子の
現状と対応を伺う

Q 何らかの支援が必要な子どもの現状をどう捉え、どう対応しているのか。就学前後の状況を伺う。施設は不足していないか、施設整備の担当は。

A 就学前の児童が対象の児童発達支援は6事業所あり、利用者数はここ5年間で1・5倍に増加しており、概ね定員数を確保できている。就学後の児童・生徒が対象の放課後等デイサービスは13事業所あり、利用者数はここ5年間で約2・6倍と大幅に増加しているが、定員数は十分とは言えない。県が指定しており、市としてできることに制約があるが、相談支援事業所や放課後等デイサービス事業所との情報共有を図り、課題を整理し、今後の対応について検討したい。

Q COCOLO支援員(別室学習支援員)を配置した成果と今後の対応について伺う。

A 大規模校3校に1名ずつ配置し、個別の支援を行い、3校では同時期比で不登校児童数は半分程度になるなど、効果は大きかった。新年度はもう1校増やし、4校に配置する。

プレミアム付商品券事業など 一般会計9億7675万円等を可決（3月補正予算）

3月定例会初日の2月27日、令和6年度補正予算案が提出され、採決の結果、全会一致で可決されました。

可決された予算に関連する主な事業について、次のとおりご紹介いたします。

物価高騰に王手！天童市プレミアム付商品券事業

1 商品券の内容

- 1冊で額面15,000円分を10,000円で販売
- 1枚500円×15枚（小型店専用券）
- 1枚500円×15枚（小型店・大型店共通券）

2 対象者

令和7年4月1日時点で本市に住民登録のある方など（1人につき1冊購入できます。）

3 販売期間

令和7年5月19日から8月31日まで

4 使用期間

令和7年5月19日から9月30日まで

5 販売場所

市役所、郵便局（簡易郵便局を含む）、（一社）天童市観光物産協会、市立津山公民館



▲まもなく販売予定の商品券

小中学校照明設備LED化事業

1 事業の内容

市内小中学校の校舎、体育館及び敷地内の照明設備をLED照明に更新することで、電気使用量と二酸化炭素排出量を削減し、環境に配慮した教育環境の整備を推進する。

2 対象となる学校

蔵増小、干布小、荒谷小、一中
※天童南部小、天童北部小、成生小、寺津小、高掬小、二中、三中、四中は、令和6年度末までに実施済み。



▲昨年6月に総務教育常任委員会が状況を視察

教えてケロっす



Q LED照明に変更するメリットは？

A LEDは発光ダイオードとも呼ばれ、近年は照明器具として普及が進んでいます。従来の電球や蛍光灯に比べて消費電力が小さいので電気代を軽減できる、ランプの寿命が長いなどの利点があります。市内小中学校での導入も進んでおり、市議会では常任委員会が視察を行っています。

令和7年度 当初予算

暮らしやすさと にぎわいの創出へ向けて

一般会計 320億9000万円

一般会計・特別会計・企業会計 総額 538億7542万円

3月定例会の予算特別委員会では、令和7年度予算について審査が行われました。令和7年度の予算は、歳入面では賃上げや企業業績が堅調であることを受けて税収は増収、歳出面では学校給食費の無償化を小学生まで拡大するほか、市立図書館のリノベーション工事などの事業が盛り込まれた内容となっています。予算の審査で交わされた質疑の主な内容についてお伝えします。

おかえりなさい ふるさとへ

Q おかえりなさい就業奨励金は、ことし3月に県外の大学等を卒業し、市内に居住して就業した方に10万円を給付する新規事業だが、大学等の範囲は。また、地元の大学等の学生を含めない理由は。3月中に就職しても対象とするのか。

A 学校の範囲は、大学、短大、専門学校などを含む。県外に進学のために転出した学生を地元呼び寄せたい狙いがあるが、新たな事業なので、課題が出れば今後改善を重ねていく。3月中に就職しても対象となる。



お母さんと赤ちゃんにやすらぎを



Q 赤ちゃん休憩室整備事業で導入する授乳やおむつ替え用のスペースの内容は。また、安全や防犯対策はどのようにするのか。

A 市立公民館のロビーや交流スペース等に設置するブース型の休憩室である。大きさは畳1枚分ほどの面積で、四方が壁に囲まれ天井もあるため、覗くことはできない構造となっている。また、利用中は内側から施錠ができるものを選定し、防犯対策を図る。不審者対策として設置場所は、公民館職員が目が届く事務室付近に設置したいと考えている。



校舎内の学童から新施設へ

Q 現在、天童南部小の校舎内にある天童南部第三・第四学童保育所を校庭内に移設して新築する予定となっているが、その規模、収容人数は。また、校庭はスポーツ少年団なども利用するが、ボールの飛び込み等への安全対策は。



▲広く快適な施設に移転

A 2階建ての建物に二つの学童保育所が入る。収容人数は各施設50人。建設用地を確保するため、校庭内の築山を小さくする。ボールへの対策では防球ネットなどを設置する。

地域防災の備蓄拠点

Q 避難所資機材等整備事業で導入予定の防災倉庫4棟の配備箇所とその理由は。また、今後の予定は。

A 近年多発する水害や土砂災害を想定して、避難者の受入れが想定される天童南部、成生、高掬、そして孤立の恐れのある田麦野の各公民館に発電機等と合わせて優先して整備を進める。他の地域についても順次整備を進めていきたい。なお、倉庫はプレハブの物置で屋外に設置するため、非常食などは公民館内で保管する。

証明書の申請がオンラインで可能に

Q オンライン申請とコンビニ交付との違いは。

A コンビニ交付は利用できる時間帯が決まっているが、オンライン申請は自宅のパソコンやスマートフォンなどから24時間いつでも申請ができる。交付は後日郵送となり、市役所に来なくとも受け取りができる。支払いはクレジットカードでの決済となる予定。すぐに証明書が欲しい場合はコンビニ交付の方が利便性は高い。なお、オンライン申請の対象となる証明書の種類は、検討中である。

水道100周年「高掬の水」をPR



▲高掬水源地

Q 天童市水道100周年記念事業において、高掬の水をPRする事業があるが、その目的や内容は。

A 災害時などの非常用の水源として高掬水源地を維持管理しているが、この水源地の水を非常時以外にも有効活用できる取組みについて、東北芸術工科大学と連携して学生と一緒に考えていきたい。なお、水質は、日本では珍しいミネラル分に富んだ硬水である。

常任委員会 議案を審査しました

3月定例会では、議案11件について各常任委員会へ審査を付託しました。
また、最終日21日の本会議では、各委員長が審査状況について次のとおり報告しました。



総務教育

モンテ新スタジアム支援に
企業版ふるさと納税基金を設置

地方創生推進監

モンテディオ山形の新スタジアム建設の支援を目的とする企業版ふるさと納税について、寄せられた寄附金を積み立てる基金を設置するために、当該基金について必要な事項を条例として定めるもの。

Q 寄附を増やす取組みは、どのような方法で行うのか。

A 寄附金の募集は、主に建設の実施主体となる株式会社モンテディオフットボールパークが直接企業に働き掛ける行う。

Q 市内の企業は、企業版ふるさと納税による支援はできないのか。

A 市内に本社のある企業が本市に寄附を行うっても、企業版ふるさと納税の対象とはならない。他市町村が新スタジアムに係る企業版ふるさと納税の募集を行い、市内の企業がその自治体に寄附を行えば、企業版ふるさと納税の対象となる。



環境福祉

地域の実情に合わせた
保育環境の整備

子育て支援課長

内閣府令の改正に基づき、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営について、連携施設の確保に関する経過措置期間を5年間延長するとともに、保育内容の支援や代替保育に係る連携施設の確保に係る要件を緩和するもの。特定教育・保育施設には、認定こども園、認可保育所、幼稚園などが該当する。また、0歳から2歳児を対象とする保育事業では、家庭的保育事業、小規模保育事業、事業所内保育事業等をまとめて家庭的保育事業等といい、その中で市が地域型保育給付費の支給に係る施設として確認した施設が特定地域型保育事業となる。

Q 国の基準が変更になった理由は何か。

A 令和6年度に国が実施した調査において、全国の地域型保育事業所の約3割が基準を満たしていなかったことを鑑み、今回の改正となった。なお、3歳以降の受け皿に関しては、市内の全ての小規模事業所が連携できている。



経済建設

布設工事監督者と
水道技術管理者の要件を緩和

上下水道課長

水道法施行令及び水道法施行規則の一部改正に伴い、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格について改正を行うもの。水道法では、自治体で水道事業等を行う者は水道技術管理者を置かなければならず、水道施設の布設工事に関しても布設工事監督者を置かなければならない、と定められているが、今回の改正によってその要件の緩和を行うもの。

Q 本市で対象となる職員は、どれくらいいるのか。

A 改正前の布設工事監督者の資格所有者は3人だったが、改正後は7人になる予定。水道技術管理者に関しては、改正前も改正後も5人の予定である。



▲要件の緩和で人手不足の解消を図る



防災体制や 備蓄状況を確認

所管事務調査（総務教育常任委員会）

3月14日、総務教育常任委員会所管事務調査が行われました。

今回の調査では、①天童市地域防災計画について、②防災備蓄の状況について、③災害発生時における他の組織、機関との連携について、をテーマとして危機管理室の職員から説明を受けました。

委員からは、「市内の防災士の地域ごとの人数は「備蓄物品が市スポーツセンターに多く集まっているが、スポーツ活動への影響はないのか」との質問や、「災害時でも利用できる公衆電話の設置状況を把握して、市民にお知らせしてはどうか」「停電の際はインターネット等が不通になるので、防災ラジオの普及に力を入れては」などの提言も活発に行われました。

その後、危機管理室の事務室に移動して、災害対応のための通信システムなどの設備を見学し、防災行政の実務について知見を深めました。



▲災害対応の通信システムの説明を受ける

議会のうごき（1月16日～4月30日）

■ 1月

- 19日 議会報告・意見交換会
- 22日 市長要請環境福祉常任委員会(市内の横断歩道及び一時停止規制の解除(撤去)について)
- 市長要請総務教育常任委員会(市立図書館リノベーション事業について)
- 23日 蔵増小学校議場見学
- 23日～24日 会派清新会先進地視察(神奈川県横須賀市、文部科学省)
- 30日～31日 会派てんどう創生の会先進地視察(静岡県熱海市・伊東市)

■ 2月

- 5日 全国市議会議長会理事会・評議員会合同会議(議長、事務局長/東京都)
- 6日 各常任委員会協議会
- 7日 全国高速自動車道市議会協議会定期総会(議長/東京都)
- 7日～9日 あばしりオホーツク流氷まつり(副議長、事務局長/北海道網走市)
- 13日 市長要請各派代表者会
東根市外二市一町共立衛生処理組合議会議会運営委員会
- 14日 市長要請全員協議会
全員協議会
- 17日 市長要請環境福祉常任委員会(第4次天童市障がい者プランの策定について、第三期天童市子ども・子育て支援事業計画の策定について)
- 19日 議会運営委員会
関東天童会総会(議長/東京都)
- 20日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会全員協議会・定例会
- 21日 市長要請全員協議会
議会運営委員会
- 27日～3月21日 第6回市議会定例会
- 27日 広報委員会

■ 3月

- 5日 市長要請総務教育常任委員会(天童市の教育等の振興に関する大綱(案)について)
- 7日 市長要請経済建設常任委員会(天童市上下水道耐震化計画の策定について、温泉施設等に係る下水道使用料の賦課漏れに関する経過報告について)
- 14日 市長要請各派代表者会
各派代表者会
総務教育常任委員会所管事務調査(天童市地域防災計画について、防災備蓄の状況について、災害発生時における他の組織、機関との連携について)
- 17日 市内学童保育関係者との懇談会
- 21日 市長要請全員協議会
広報委員会
- 26日 市長要請総務教育常任委員会(第七次天童市総合計画・第2期天童市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証について、新たな総合計画及び総合戦略策定の基本方針について、第3次天童市教育振興基本計画(案)について)

■ 4月

- 4日 各派代表者会
- 11日 広報委員会
山形県市議会議長会定期総会(議長、副議長、事務局長/山形市)
- 16日 市長要請全員協議会
市長要請各派代表者会
- 21日 広報委員会
- 22日 議会運営委員会
第1回市議会臨時会
市長要請各派代表者会
議会運営委員会
- 24日 岡山県倉敷市議会視察来童
- 24日～25日 東北市議会議長会定期総会(議長、副議長、事務局長/秋田県秋田市)

提出された議案とその結果

令和6年度第6回定例会に提出された議案とその結果は、次のとおりです。

第6回定例会(2月27日～3月21日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
報第14号	令和6年度天童市一般会計補正予算(第7号)の専決処分の承認を求めることについて	承認 (全会一致)	議第71号	モンテディオ山形新スタジアム整備の支援に係る天童市企業版ふるさと納税基金の設置、管理及び処分に関する条例の設定について	原案可決 (全会一致)
報第15号	市有施設管理上の瑕疵による事故に伴う損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について	報告	議第72号	天童市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
報第16号	物損事故に係る損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について	報告	議第73号	天童市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第52号	令和6年度天童市一般会計補正予算(第8号)	原案可決 (全会一致)	議第74号	天童市手数料条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第53号	令和6年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)	議第75号	天童市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第54号	令和6年度天童市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)	議第76号	天童市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第55号	令和6年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)	議第77号	山形広域都市計画事業天童市老野森土地区画整理事業施行条例の廃止について	原案可決 (全会一致)
議第56号	令和6年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)	議第78号	天童市水道給水条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第57号	令和6年度天童市民病院事業会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)	議第79号	天童市地域交流・活性化センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第58号	令和6年度天童市公共下水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)	議第80号	令和7年度東北中央自動車道相馬尾花沢線(仮称)天童南スマートインターチェンジ整備事業の実施に関する契約の締結について	原案可決 (全会一致)
議第59号	令和7年度天童市一般会計予算	原案可決 (全会一致)	議第81号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なし (全会一致)
議第60号	令和7年度天童市国民健康保険特別会計予算	原案可決 (全会一致)	議第82号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なし (全会一致)
議第61号	令和7年度天童市用地買収特別会計予算	原案可決 (全会一致)	議第83号	天童市副市長の選任について	同意 (全会一致)
議第62号	令和7年度天童市財産区特別会計予算	原案可決 (全会一致)	議第84号	天童市教育委員会教育長の任命について	同意 (全会一致)
議第63号	令和7年度天童市介護保険特別会計予算	原案可決 (全会一致)			
議第64号	令和7年度天童市市民墓地特別会計予算	原案可決 (全会一致)			
議第65号	令和7年度天童市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 (全会一致)			
議第66号	令和7年度天童市工業団地整備事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)			
議第67号	令和7年度天童市水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)			
議第68号	令和7年度天童市民病院事業会計予算	原案可決 (全会一致)			
議第69号	令和7年度天童市公共下水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)			
議第70号	天童市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例及び天童市市税条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)			

〈委員会提出議案〉

議案番号	件名	結果
委員会提出議案第3号	国による学校給食の無償化を求める意見書の提出について	原案可決 (全会一致)
委員会提出議案第4号	天童市議会の個人情報保護に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)

請願・陳情の結果

今定例会で審査された請願・陳情は1件で、所管常任委員会で審査した後、本会議で採決が行われました。結果は次のようになりました。

件名	提出者	付託委員会	結果
国による学校給食の無償化を求める意見書の提出について	学校給食の早期無償化をめざす山形県民の会 代表委員 高木 紘一	総務教育	採 択 (全会一致)

会派構成の変更

令和7年4月1日から、会派の構成が次のように変更になりましたので、お知らせします。

会 派	議員氏名（○は会派代表）
清 新 会	水 戸 保 ○鈴木 照 一
	水 戸 芳 美 武 田 正 二
	佐 藤 俊 弥 古 澤 義 弘
	佐 藤 孝 一 滝 口 茂 之
	駒 延 法 子 新 関 知 己
てんどう 創生の会	○遠 藤 喜 昭 三 宅 和 広
	林 正 人 半 田 大 介
	斉 藤 美 千 代
清 風	○村 山 俊 雄 横 山 愛

※会派に属さない議員：遠藤敬知（議長）、伊藤和子、狩野佳和、野口さつき

副市長の選任に同意

前副市長の退任に伴い、村山秀和氏（久野本）を選任することに同意しました。

教育長の任命に同意

教育委員会教育長の相澤一彦氏（三日町）が、令和7年3月31日をもって任期満了になることに伴い、後任として町田真裕氏（南小畑）を任命することに同意しました。

人権擁護委員の推薦に同意

現人権擁護委員の東海林節子氏（荒谷）、滝口篤子氏（道満）が、令和7年6月30日をもって任期満了になることに伴い、再び推薦することに同意しました。

会派構成の変更に伴う役職の変更

●議会運営委員会委員
横 山 愛

議会報告・意見交換会を開催します

日時 7月12日（土）
午前10時から
場所 市総合福祉センター

市民の皆さまに、議会の活動状況を報告するとともに、テーマごとに小グループで話し合いの場を設けて、より良いまちづくりのために一緒になって考え、話し合うため、議会報告・意見交換会を開催いたします。

ぜひ、ご参加ください。



政務活動費は、地方自治法の規定に基づいて、議員の調査研究その他の活動を行うために必要な経費の一部として、会派や議員に交付されるものです。本市議会では次のように取り扱っています。

令和6年度の政務活動費の内容につきまして、その内容を報告いたします。

- 議員1人につき1カ月当たり1万3000円（年額15万6000円）。
- 会派単位で交付（会派に所属しない議員は個人に交付）。
- 使い道は調査研究費、研修費、資料作成費や資料購入費など。
- 年度終了後、速やかに全支出の領収書を添付した報告書を議長に提出し、不用額は返還する。

※報告書等は市ホームページで公開
していますので、ご覧ください。



←ホームページで
ご確認ください

◆令和6年度政務活動費

会派(議員)名	人数 (人)	交付額 (円)	項 目 (円)					返還額 (円)
			調査 研究費	研修費	資料 作成費	資料 購入費	合 計	
清 新 会	10	1,365,000	1,157,464	0	14,584	0	1,172,048	192,952
てんどのう会	4	715,000	554,030	0	5,168	90,940	650,138	64,862
伊藤和子	1	156,000	0	0	0	0	0	156,000
狩野佳和	1	156,000	0	0	0	0	0	156,000
村山俊雄	1	156,000	0	0	0	0	0	156,000
野口さつき	1	156,000	14,620	0	0	0	14,620	141,380
斉藤美千代	1	156,000	45,906	0	0	0	45,906	110,094
駒延法子	※	65,000	0	0	0	0	0	65,000
横山愛	1	156,000	0	0	0	0	0	156,000
遠藤敬知 (議長)	1	156,000	0	0	0	0	0	156,000
合 計	21	3,237,000	1,772,020	0	19,752	90,940	1,882,712	1,354,288

※会派に属しない議員（議長を含む）は、各議員への交付になります。

※会派の人数は、令和7年3月31日現在の人数です。

※年度途中で所属会派の変更があったため、交付額は月単位で調整されています。

※駒延法子議員は5月～9月の期間中会派に属していないため、その期間は個人に交付しています。

◆調査研究費、研修費の内容（先進地視察、研修会参加など）

政務活動費の使い道として、調査研究費や研修費が認められています。これは、議員として必要な知見を高め、より良いまちづくりを進めるために、先進的な取り組みを行っている自治体の事例を調査したり、研修機関が実施する議員向けの研修会に参加したりするためのものです。

令和6年度は、各会派などで次のような調査研究や研修を実施しました。

会派	月日	参加人数	目的地	内容
清新会	7月4日～5日	8	秋田県美郷町 宮城県大衡村	●千畑土地改良区の田んぼダム事業の概要について、スマート田んぼダムの実証状況について ●大衡村の企業誘致活動について
	10月9日～11日	9	長野県長野市 石川県金沢市 新潟県糸魚川市	●部活動の地域移行について ●地域ICTプラットフォーム結ネットについて ●健康づくりセンター「はびねす」について
	1月23日～24日	10	文部科学省（東京都） 神奈川県横須賀市	●スクールバス導入について ●ChatGPTの導入について
てんどう創生の会	7月30日～8月1日	5	石川県小松市 福井県永平寺町 福井県福井市	●中山間地域におけるドローンを活用した買い物代行サービスの取り組みについて ●自動運転「ZEN drive」について ●学力及び体力向上の取り組みについて
	1月30日～31日	4	静岡県熱海市 静岡県伊東市	●熱海リノベーションまちづくり事業について ●まちなかにぎわい創出事業について、HIKARI TO YUKATA にぎわい演出事業について
さ野つき口	7月4日～5日	1	秋田県美郷町 宮城県大衡村	●千畑土地改良区の田んぼダム事業の概要について、スマート田んぼダムの実証状況について ●大衡村の企業誘致活動について
美齊千代藤	1月23日～24日	1	大阪府泉大津市 兵庫県明石市	●ワクチン接種事業、健康づくり、オーガニック給食の先進的な取り組みについて ●共同親権・共同養育の先進的な取り組みについて

（●：調査研究費、■：研修費）

※会派の異動があったため、参加人数に変更があります。

教えてケ口っす



Q 会派とはどういうものなの？

A まちづくりのあり方や、天童市のためにどのような政策を進めて行くべきか、という点で考えが近い議員同士でグループを作り、議会の活動を行うものです。会派は2人以上の議員で結成することができます。議員の所属する政党が異なっても同じ会派に所属することはできます。

天童市議会は、会派を中心とした議会運営（会派制）をとっており、議会運営委員会や各派代表者会などの会議の構成員は、各会派から人数に応じて選出されます。また、政務活動費も基本的には会派を単位として交付されます。

今回の表紙(題字・イラスト)

作者紹介



▲大山さん(写真右)と近藤さん(写真左)から、春を感じさせる優しい作品を提供いただきました。ありがとうございました!

【題字】^{おおやま まい}大山 舞衣さん (三中3年)

- Q 作品の説明をお願いします。
- A 点画のつながりや、漢字と平仮名のバランス、太さなどを意識して書きました。表紙を見て、天童の明るい未来を感じてほしいです。
- Q より良いまちづくりのために一言。
- A 学生が自由に利用できる勉強用の施設がもっとあったら嬉しいです。気軽に勉強できる場所があると便利で、誰でも快適に集中して学習できるからです。

【イラスト】^{こんどう かな}近藤 香菜さん (三中3年)

- Q 作品の説明をお願いします。
- A あたたかい雰囲気をイメージするために古民家を描きました。パツとただけでも5月を連想できるように、こいのぼりやかざぐるまを描きました。春っぽさが残るように明るい色を使いました。
- Q より良いまちづくりのために一言。
- A 小中学生や保護者を対象にしたイベントがあるといいなと思います。小中学生を対象としたイベントに積極的に参加していけば、そこから大きなイベントにも発展することができると思うからです。

6月定例会の日程

中継あり

6/9	月	本会議(初日)	
10	火		
11	水		
12	木	本会議(一般質問)	
13	金	本会議(一般質問)	
14	土		
15	日		
16	月	常任委員会	
17	火	常任委員会	
18	水	予算特別委員会	
19	木		
20	金	本会議(最終日)	

※請願の締め切りは5月30日(金)正午の予定です。
 ※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

旬のトピックス

市議会ってどんなところ? 蔵増小6年生が議会を訪問!



市議会の役割について学習
 1月23日、蔵増小6年生が社会科見学で市議会を訪問しました。
 最初に市議会の役割について学習しました。児童たちは議会の仕事が自分たちの学校生活に密接に関わっていることなどの説明を真剣に聞き、メモを取りながら熱心に質問を行っていました。
 議会の役割について学んだ後は議場の見学を行いました。実際に議員席や執行部席に座り、議会の雰囲気を感じ取っていました。
 蔵増小の皆さん、またのお越しをお待ちしています!



発行 天童市議会 天童市老野森一丁目1番1号 電話023(654)1111
 編集 天童市議会広報委員会 印刷 大場印刷株式会社

【広報委員会】委員長 鈴木 照一 副委員長 佐藤 孝一 委員 野口さつき・滝口 茂之・駒延 法子・半田 大介